

事務事業チェックシート

事務事業No 事業名
303 老人クラブ連合会補助事業

[長期総合計画]

分野別目標	4	誰もが安心して住み続けられる持続可能なまち
政 策	9	将来に向かって希望の持てる福祉社会の形成
施 策	2	高齢者の生活の充実
取組方針	2	高齢者が心身ともに健康な生活を送ることができるまちづくり

事業種別	継続		
事業期間	~		永年
事業実施の根拠法令			
関連個別計画			
担当課・担当課長・Tel	高齢者・地域福祉課	堀内 達也	435-1063
関連課			

[事業基本情報]

会計・予算区分	事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他				
	事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他				
		会計		一般会計	
		款		民生費	
	項			社会福祉費	
	目			老人福祉費	
	大事業			老人福祉事業	
	中事業			老人クラブ連合会補助事業	

1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にするための事業か)		全体事業概要		
	単位老人クラブでは過重である事業を老人クラブ連合会で行い、高齢者の生活意欲の向上を促進する。		様々な事業を定期的に行い、その経費について、和歌山市老人クラブ連合会からの申請に基づき、補助金を交付する。		
事業内容	平成27年度 和歌山市老人クラブ連合会からの申請に基づき、補助金を交付。様々な事業を定期的に開催し連合会会員の親睦及び健康づくりを図り、高齢者のいきがいを高めた。	平成28年度 和歌山市老人クラブ連合会からの申請に基づき、補助金を交付。様々な事業を定期的に開催し連合会会員の親睦及び健康づくりを図り、高齢者のいきがいを高めた。	平成29年度 和歌山市老人クラブ連合会からの申請に基づき、補助金を交付。様々な事業を定期的に開催し連合会会員の親睦及び健康づくりを図り、高齢者のいきがいを高める。	平成30年度 和歌山市老人クラブ連合会からの申請に基づき、補助金を交付。様々な事業を定期的に開催し連合会会員の親睦及び健康づくりを図り、高齢者のいきがいを高める。	平成31年度 和歌山市老人クラブ連合会からの申請に基づき、補助金を交付。様々な事業を定期的に開催し連合会会員の親睦及び健康づくりを図り、高齢者のいきがいを高める。

2 事業コスト

事業費等 (千円)	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	3,335	3,073	3,153	3,025	2,991	2,957	2,977		2,977	
伸び率 (%)	-	-	▲5.5%	▲1.6%	▲5.1%	▲2.2%	▲0.5%	▲100.0%	0.0%	-
人件費										
正規職員	653	564	564	711	684	756	756		756	
正規職員以外										
小計	653	564	564	711	684	756	756		756	
国庫支出金	1,111	1,111	1,051	1,050	997	996	992		992	
県支出金										
市 債										
そ の 他										
一般財源 (税等)	2,224	1,962	2,102	1,975	1,994	1,961	1,985		1,985	
所要人数 (人)	正規職員	0.09	0.08	0.08	0.09	0.09	0.09		0.09	
	正規職員以外									
主な予算内訳	負担金、補助及び交付金 2,977千円									

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
支給団体数		連合会	目標値	1	1	1	1
			実績値	1	1	1	
			達成度 (%)	100.0%	100.0%	100.0%	
イベント開催数		数	目標値				
			実績値	17	19	18	
			達成度 (%)	100.0%	100.0%	94.7%	
			目標値				

4 事業の評価

評価基準				
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	○	あまりできない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	○	達成している(90%以上)		おおむね達成(70~90%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない
				見直しが必要

5 今後の方向性（担当課評価）

事業内容の 方向性	充実			
	現状維持		○	
	縮小			
	廃止			
	ゼロ	縮小	現状維持	拡大
	コスト投入の方向性			

担当課評価の根拠	和歌山市老人クラブ連合会は、スポーツ大会や芸能大会、奉仕活動等さまざまな活動を定期的に開催して会員の交流や健康の増進を図っており、高齢者の生活の充実に寄与している。このため本事業を継続し、今後も高齢者の生きがいや健康づくりを推進することにより、明るい長寿社会の実現と保健福祉の向上に貢献していく必要がある。
見直し・改善内容	